

岩手県感染症週報

平成17年第36週（9月5日～9月11日）

岩手県結核 感染症情報センター

第36週の概要

1類感染症

2類感染症

4類感染症

・患者発生の報告はありませんでした。

3類感染症

・腸管出血性大腸菌感染症は、この週には盛岡地区から3例、水沢地区から1例の計4例の報告があり、前々週の27例、前週の10例から大きく減少しました。今年の患者数の合計は79例となり、昨年全報告数の83例に迫っています。例年、9月に入っても患者は確認されており、今後も注意が必要です。感染予防には、調理前や食事前の手洗い、調理器具の殺菌、十分な加熱調理が重要です。また、高齢者施設や保育所などの集団生活の場では、おむつ交換時の手洗いも大切です。

5類感染症（定点把握対象疾患）

・感染性胃腸炎は、北上、水沢地区で患者数が多い状態が続いています。

・エンテロウイルス感染症であるヘルパンギーナと手足口病は、8月に流行のピークを越え、現在両疾患ともほぼ横ばい状態にあります。ヘルパンギーナは、北上、大船渡地区で、手足口病は、二戸、久慈地区で、県内他地区に比べ、患者数が多い状態がそれぞれ続いています。

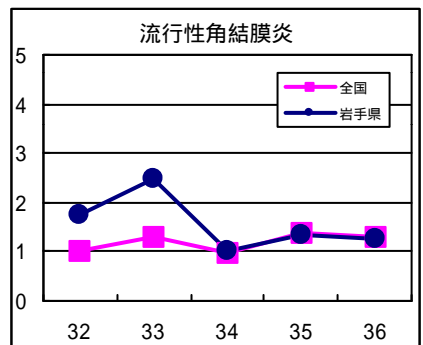
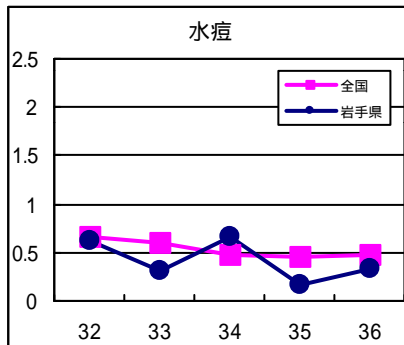
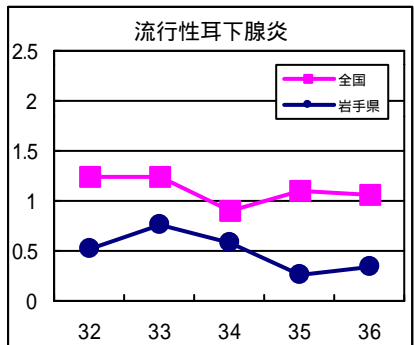
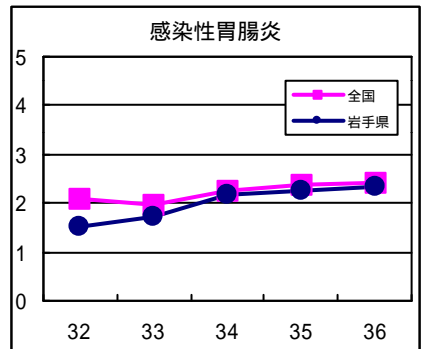
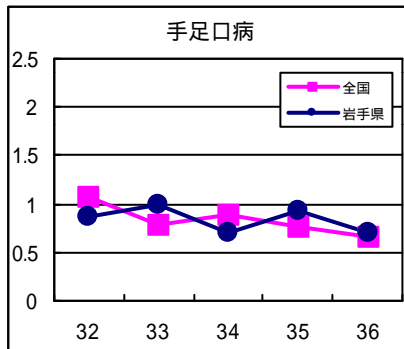
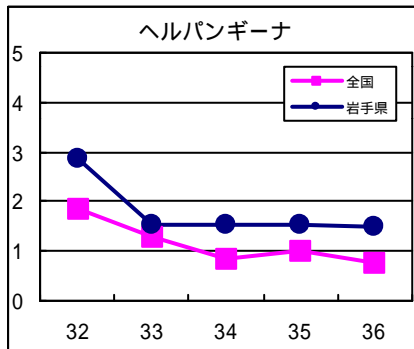
5類感染症（全数把握対象疾患）

・梅毒の患者発生の報告が1例ありました。患者は30歳代の男性です。

・後天性免疫不全症候群の報告が1例ありました。患者は30歳代の男性です。

最近の注目疾患（定点あたり患者数の過去5週の動き）

（疾患によって目盛りのスケールが違うことに注意）



定点把握対象疾患（過去5週の動き）

（定点あたり患者数）

疾病名	地域	週					流行傾向	
		32	33	34	35	36		
インフルエンザ	岩手県	0	0	0	0	0	→	
	全国	0.05	0.03	0	0.02	0.02		
咽頭結膜熱	岩手県	0.08	0.05	0.03	0	0.11	→	
	全国	0.49	0.45	0.49	0.37	0.34		
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	岩手県	0.13	0.21	0.21	0.32	0.21	→	
	全国	0.45	0.36	0.43	0.49	0.49		
感染性胃腸炎	岩手県	1.5	1.74	2.18	2.26	2.32	→	
	全国	2.11	1.98	2.26	2.36	2.41		
水痘	岩手県	0.61	0.32	0.66	0.16	0.34	→	
	全国	0.66	0.59	0.48	0.45	0.48		
手足口病	岩手県	0.87	1	0.71	0.92	0.71	→	
	全国	1.07	0.79	0.89	0.76	0.67		
伝染性紅斑	岩手県	0.11	0.11	0	0.11	0.13	→	
	全国	0.18	0.17	0.15	0.23	0.18		
突発性発疹	岩手県	0.5	0.79	0.76	0.76	0.32	↘	
	全国	0.69	0.66	0.75	0.83	0.82		
百日咳	岩手県	0	0	0	0	0	→	
	全国	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01		
風疹	岩手県	0	0	0	0	0	→	
	全国	0.01	0	0.01	0.01	0		
ヘルパンギーナ	岩手県	2.87	1.55	1.53	1.55	1.5	→	
	全国	1.87	1.28	0.85	1.02	0.78		
麻疹（成人麻疹を除く）	岩手県	0	0	0	0	0	→	
	全国	0	0	0.01	0	0		
流行性耳下腺炎	岩手県	0.53	0.76	0.58	0.26	0.34	→	
	全国	1.23	1.25	0.9	1.09	1.06		
急性出血性結膜炎	岩手県	0	0	0	0	0	→	
	全国	0.03	0.03	0.03	0.04	0.02		
流行性角結膜炎	岩手県	1.75	2.5	1	1.33	1.25	→	
	全国	1	1.3	0.98	1.37	1.32		
RSウイルス感染症（患者報告数）	岩手県	0	0	0	1	0	→	
	全国	31	28			0		
細菌性髄膜炎	岩手県	0.05	0	0	0	0	→	
	全国	0.01	0.01	0.02	0.02	0.01		
無菌性髄膜炎	岩手県	0	0	0.05	0	0	→	
	全国	0.07	0.06	0.09	0.06	0.07		
マイコプラズマ肺炎	岩手県	0	0.1	0.1	0.2	0.1	→	
	全国	0.23	0.25	0.22	0.24	0.23		
クラミジア肺炎（オウム病を除く）	岩手県	0	0	0	0	0	→	
	全国	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01		
成人麻疹	岩手県	0	0	0	0	0	→	
	全国	0	0	0	0	0		

【流行傾向の見方】

- 無印：ほとんど患者が発生していません
- ：患者が発生しています
- ↘：警報値を超えた地区が1～2地区あります
- ↗：多くの地区で警報値を超えています

全数把握対象疾患（過去5週の動き）		（患者発生数）							
分類	疾病名	岩手県					全国		
		(週) 32	33	34	35	36	累計	36	累計
一類 感染症	エボラ出血熱	0	0	0	0	0	0	0	0
	クリミア・コンゴ出血熱	0	0	0	0	0	0	0	0
	ペスト	0	0	0	0	0	0	0	0
	マールブルグ病	0	0	0	0	0	0	0	0
	ラッサ熱	0	0	0	0	0	0	0	0
二類 感染症	コレラ	0	0	0	0	0	0	1	34
	細菌性赤痢	0	0	0	1	0	2	13	391
	腸チフス	0	0	0	0	0	0	1	35
	パラチフス	0	0	0	0	0	0	0	11
	急性灰白髄炎	0	0	0	0	0	0	0	0
	ジフテリア	0	0	0	0	0	0	0	0
三類	腸管出血性大腸菌感染症	4	9	27	10	4	79	169	2527
四、 五類 感染症	アメーバ赤痢	0	0	0	0	0	2	3	478
	エキノкокクス症	0	0	0	0	0	0	0	12
	黄熱	0	0	0	0	0	0	0	0
	オウム病	0	0	0	0	0	1	0	26
	回帰熱	0	0	0	0	0	0	0	0
	急性ウイルス性肝炎	0	0	0	0	0	2	2	198
	Q熱	0	0	0	0	0	0	0	8
	狂犬病	0	0	0	0	0	0	0	0
	クリプトスポリジウム症	0	0	0	0	0	0	0	6
	クロイツフェルト・ヤコブ病	0	0	0	0	0	3	3	103
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	0	0	0	0	0	1	0	41
	後天性免疫不全症候群	0	0	0	0	1	3	12	815
	コクシジオイデス症	0	0	0	0	0	0	0	2
	ジアルジア症	0	0	0	0	0	0	0	46
	腎症候性出血熱	0	0	0	0	0	0	0	0
	髄膜炎菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	8
	先天性風疹症候群	0	0	0	0	0	0	0	0
	炭疽	0	0	0	0	0	0	0	0
	ツツガムシ病	0	0	0	0	0	4	0	105
	デング熱	0	0	0	0	0	0	6	45
	日本紅斑熱	0	0	0	0	0	0	2	36
	日本脳炎	0	0	0	0	0	0	1	1
	乳児ボツリヌス症	0	0	0	0	0	0	0	0
	梅毒	0	0	0	1	1	3	4	365
	破傷風	0	0	0	0	0	1	0	69
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	0	0	0	0	0	0	1	52
	ハンタウイルス肺症候群	0	0	0	0	0	0	0	0
	Bウイルス病	0	0	0	0	0	0	0	0
	ブルセラ症	0	0	0	0	0	0	0	1
	発疹チフス	0	0	0	0	0	0	0	0
	マラリア	0	0	0	0	0	0	2	48
	ライム病	0	0	0	0	0	0	0	6
	レジオネラ症	0	0	0	0	0	0	5	152
ウエストナイル熱	0	0	0	0	0	0	0	0	

昨年11月5日に感染症法が改正されたことに伴い、調査対象疾患が一部改正されましたが、本週報では当面の間、改正前の分類による情報をお届けしております。
できるだけ早い時期に、新しい分類による情報をお届けするよう準備していますので、ご了承ください。

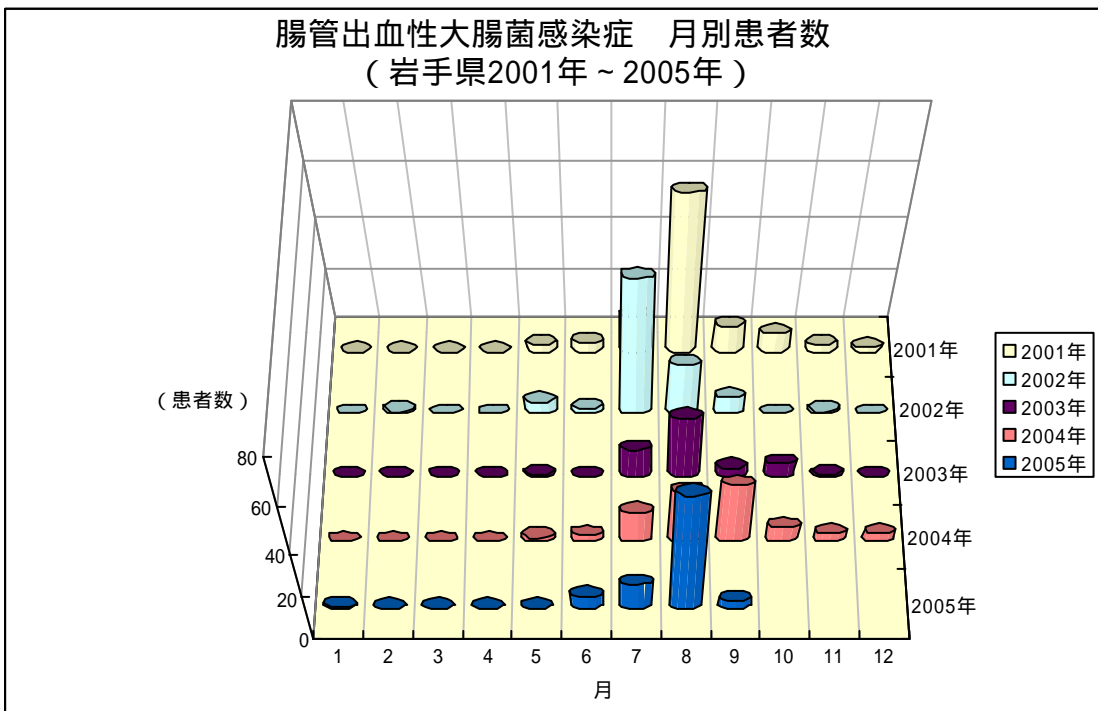
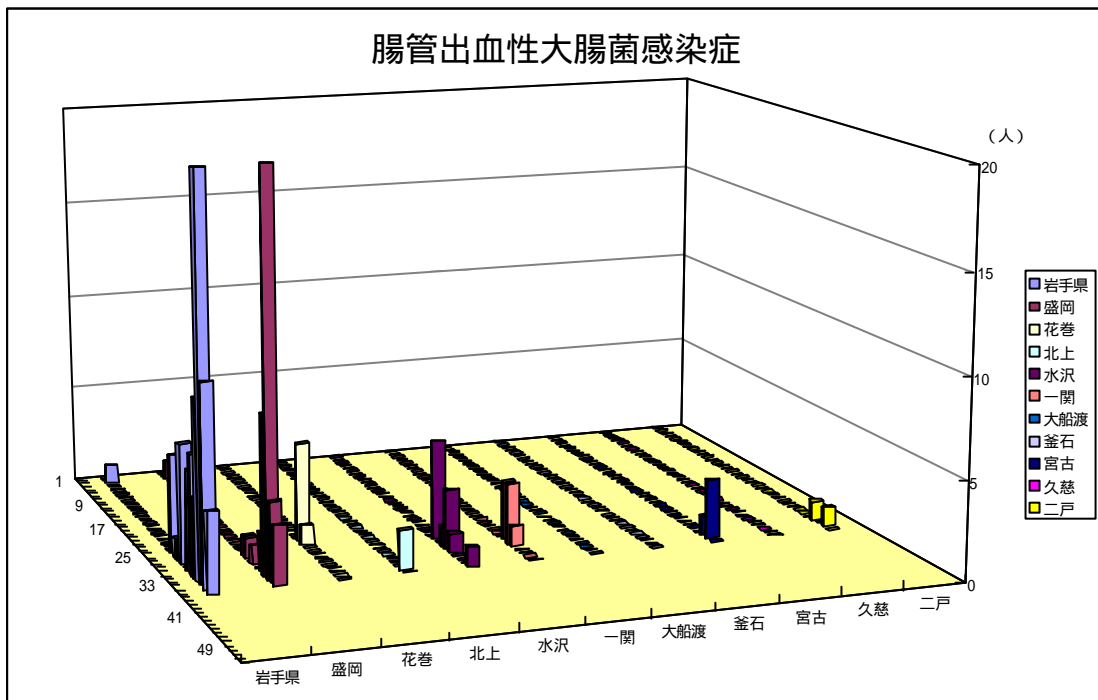
今注目の感染症

腸管出血性大腸菌感染症

腸管出血性大腸菌感染症は、36週（9/5～9/11）までに79例の患者発生の報告がありました。例年夏季に患者数が多く、保育所や幼稚園などで集団感染を引き起こします。

潜伏期間は2～7日間と比較的長く、腹痛、下痢、血便などの症状を呈し発熱を伴うこともあります。しばしば溶血性尿毒症症候群（HUS）を併発し、死に至ることもあります。

感染力は非常に強く、食品を介した感染だけでなく、ヒトからヒトへの接触感染例も多く報告されています。食材はよく洗い十分に加熱する。食肉を扱った容器、包丁、まな板は熱湯などで消毒することが大切です。



病原体検出情報

- ・この週に検出した病原体はありません。

医療機関からの情報

- ・この週には医療機関からの情報はありません。

集団感染情報

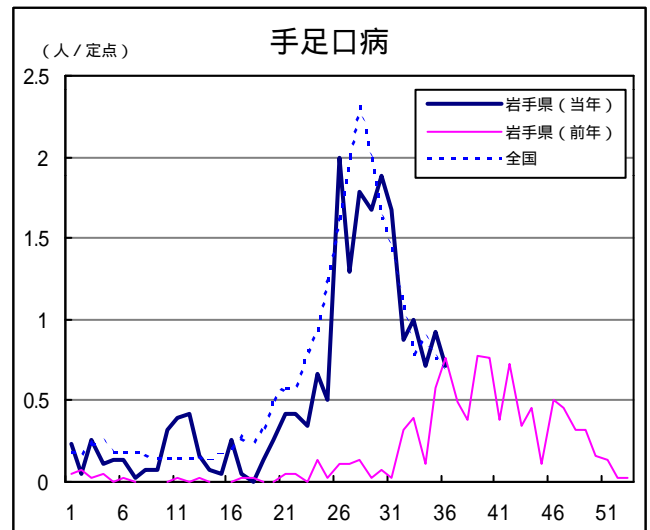
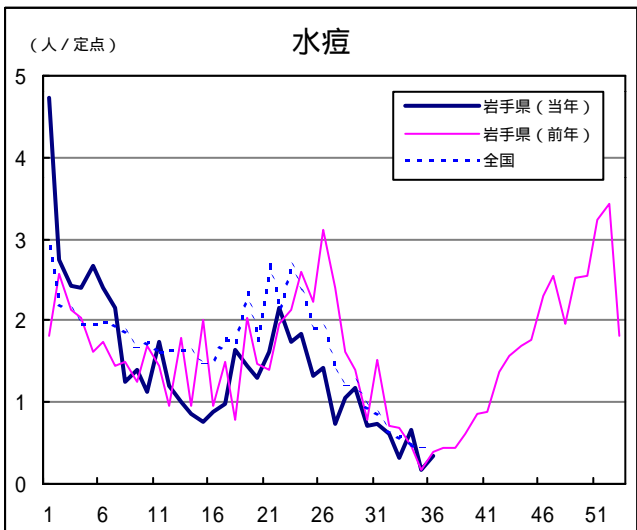
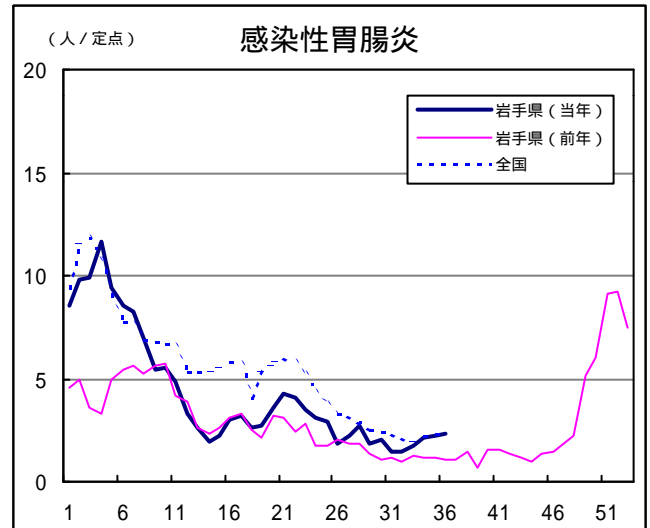
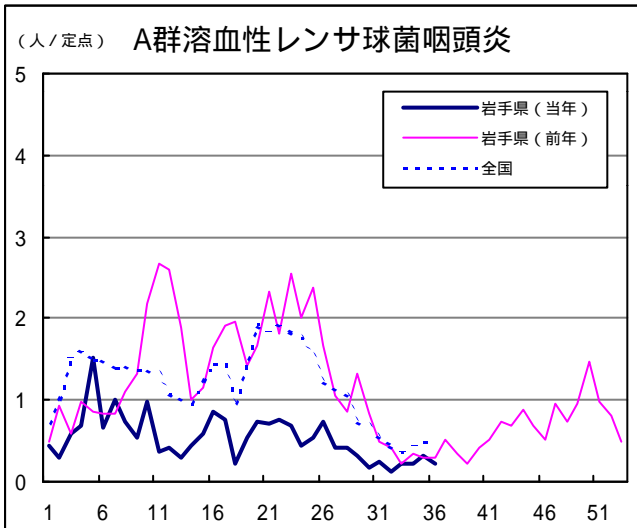
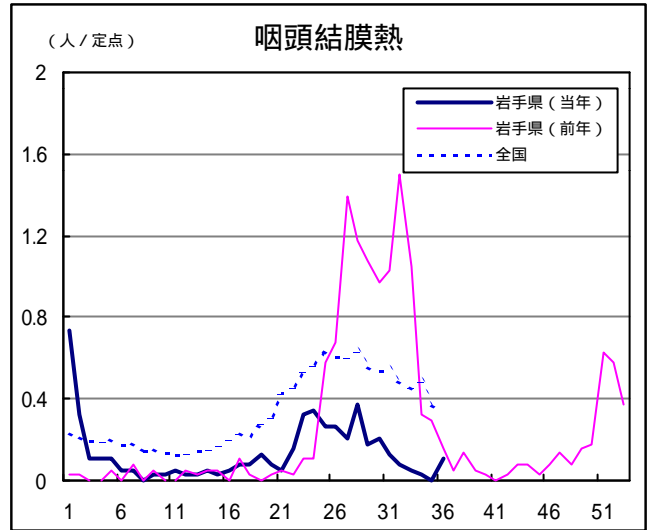
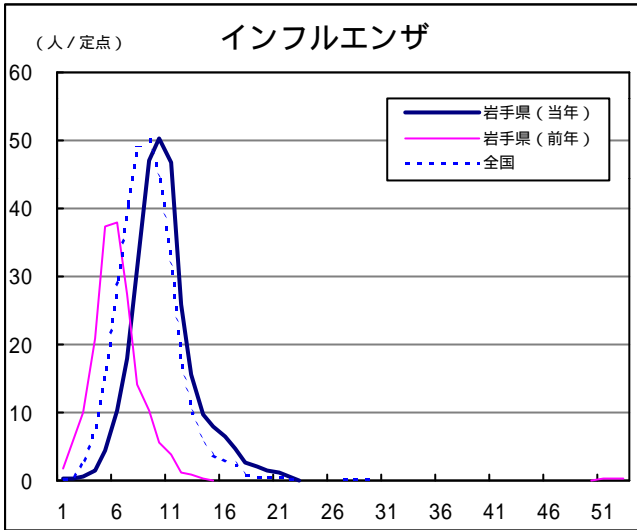
- ・この週には集団感染情報はありません。

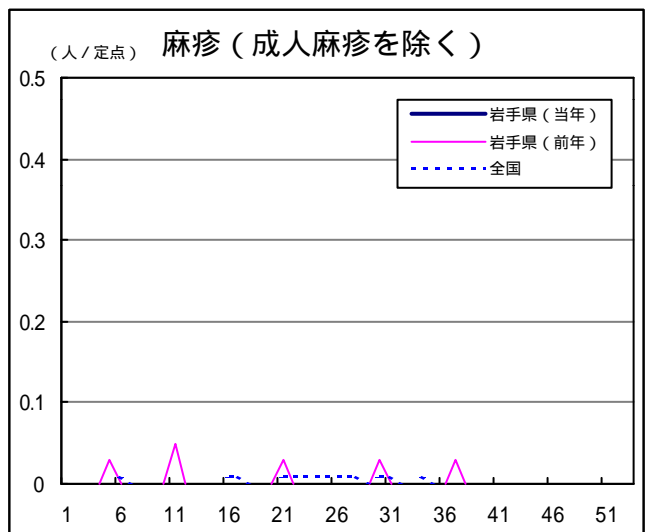
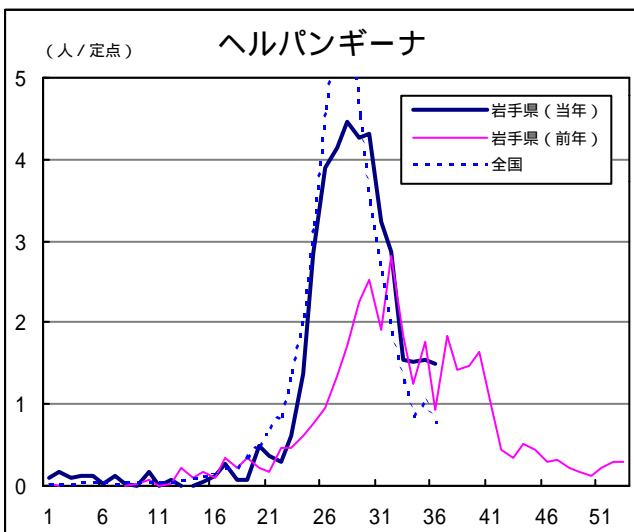
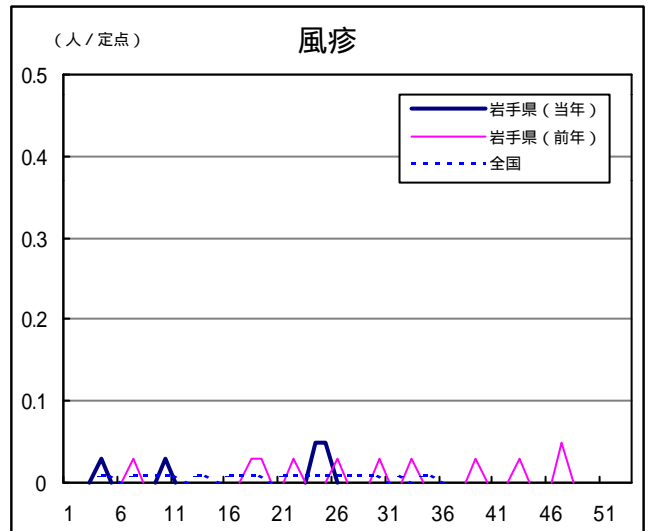
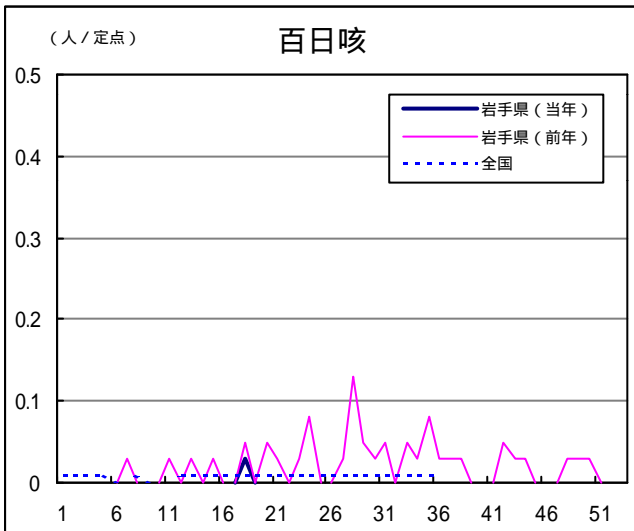
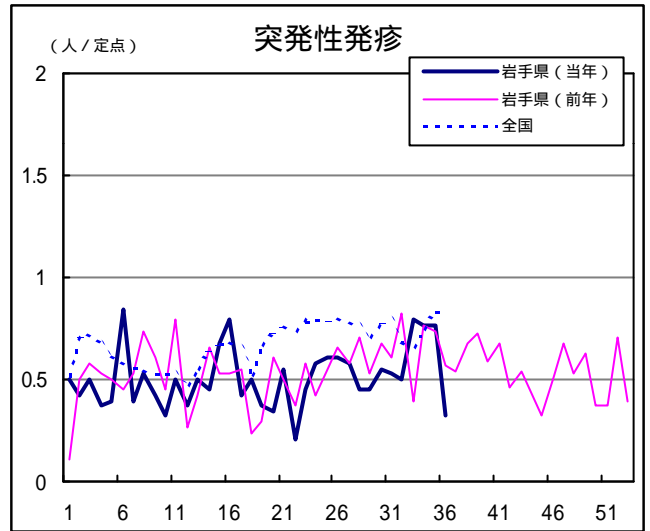
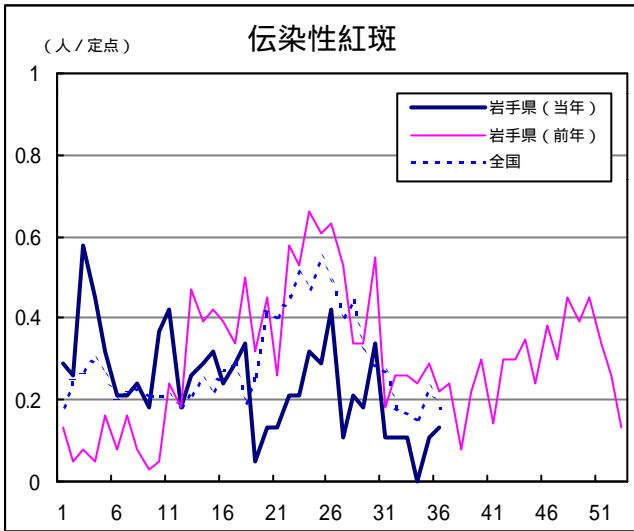
Q & A

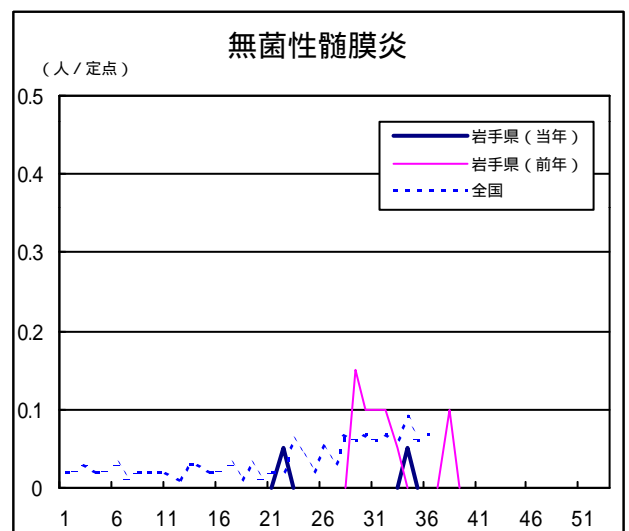
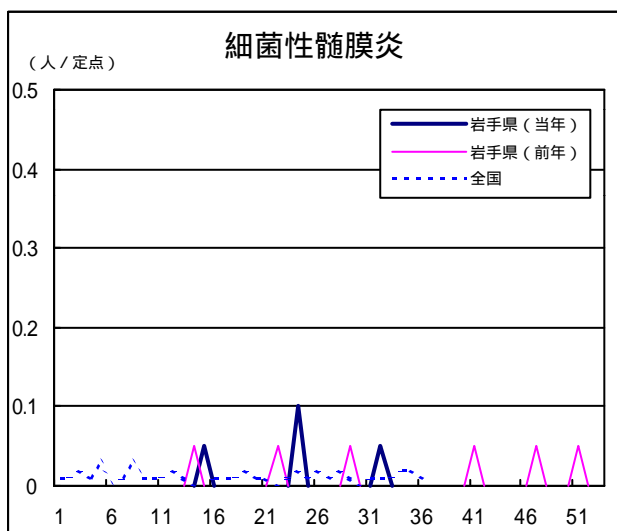
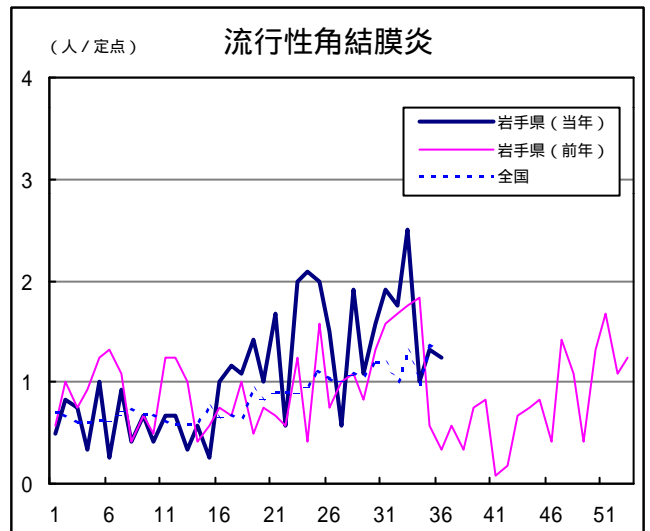
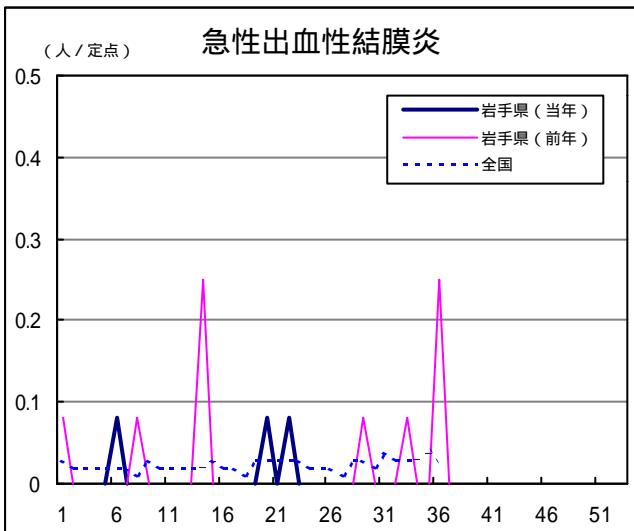
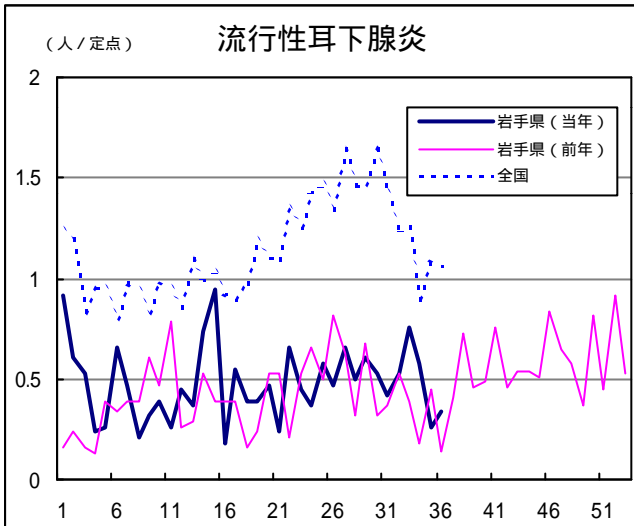
読者の皆様からのご質問にはこの欄でお答えします。

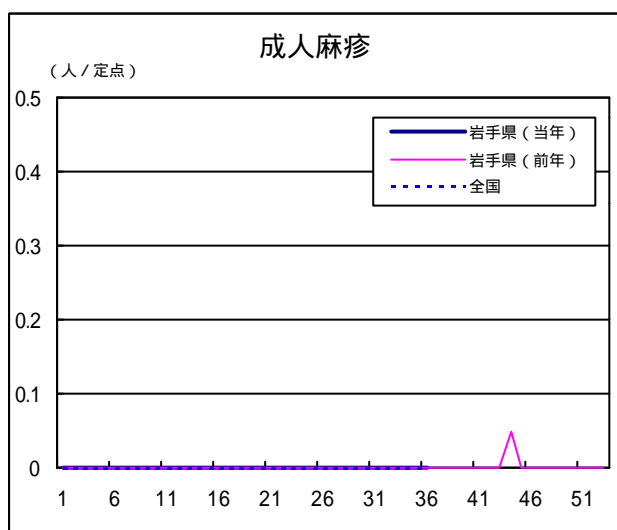
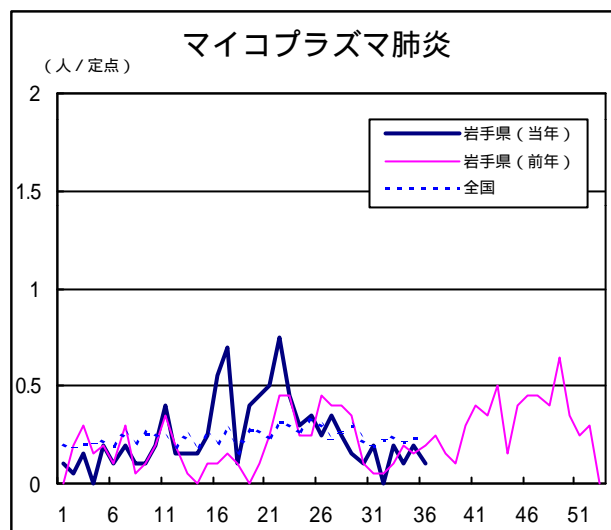
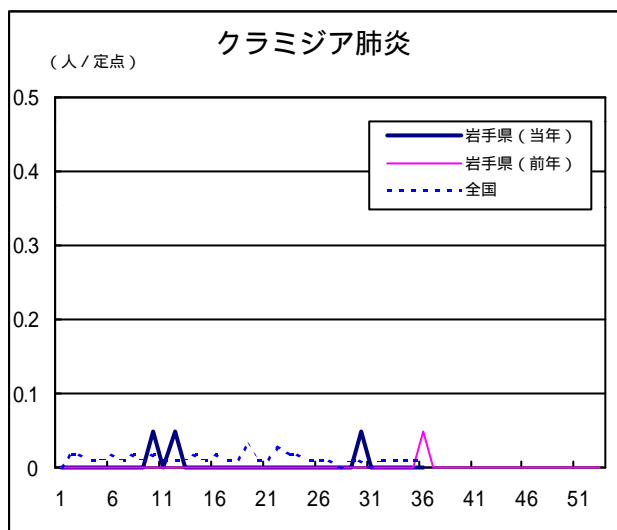
医療機関からの情報や読者の皆様からのご質問は下記の宛先までお寄せください。
岩手県結核・感染症情報センター（岩手県環境保健研究センター保健科学部内）
〒020-0852 岩手県盛岡市飯岡新田1-36-1
TEL:019-656-5669（直通） FAX:019-656-5667
E-mail: CC0019@pref.iwate.jp

疾病別グラフ（定点あたり患者数の推移）









定点医療機関の数

地区	インフルエンザ	小児科定点	眼科定点	基幹定点
岩手県	62	38	12	20
盛岡	17	11	3	5
花巻	5	3	1	2
北上	5	3	1	2
水沢	7	4	1	2
一関	7	4	1	2
大船渡	5	3	1	1
釜石	5	3	1	2
宮古	5	3	1	1
久慈	3	2	1	1
二戸	3	2	1	2

岩手の感染症情報を毎週メールでお届けする
「岩手県感染症情報ウィークリーマガジン」を配信しています。
 配信の登録は以下のURLからお願いします。
<http://www.pref.iwate.jp/~hp1353/kansen/mailmagazine.html>

無料です!!

岩手県感染症週報 平成17年第36週 平成17年9月16日発行
 監修：岩手県結核・感染症発生動向調査委員会
 発行：岩手県環境保健研究センター
 岩手県保健福祉部保健衛生課
 事務局：岩手県結核・感染症情報センター
 （岩手県環境保健研究センター保健科学部内）
 〒020-0852 岩手県盛岡市飯岡新田1-36-1
 TEL:019-656-5669（直通） FAX:019-656-5667
 E-mail: CC0019@pref.iwate.jp
 URL: <http://www.pref.iwate.jp/~hp1353/kansen/>
 <岩手県結核・感染症情報センター>
<http://www.pref.iwate.jp/~hp0360/>
 <岩手県保健福祉部保健衛生課>